

# 第5回国際シンポジウム アジアのランの多様性と保全

共催：国立科学博物館 筑波実験植物園 ラン懇話会  
国際自然保護連合ラン専門家部会日本支部  
後援：植物園自然保護国際機構  
ミャンマー園芸協会 つくば洋蘭会

同時開催

つくば蘭展

11月29日(日)～  
12月6日(日)

会期：12月5～6日

会場：筑波実験植物園 研修展示館 3F

つくば市天久保4丁目1-1

参加費無料(入園料のみ)

12月5日(土) 13:00-16:20

13:00-13:05 挨拶 齊藤亀三(国際自然保護連合 ラン専門家部会 日本支部)

13:05-14:05 「インドシナ半島東部のパフィオペディルム属：多様性・分布・生態」  
レオニード・アヴェリヤノフ(コマロフ植物研究所)

14:05-14:35 「ランの花の香りの多様性の進化」  
ユン・シャオ(国立成功大学)

14:50-15:20 「マツノハラン属の受粉システムと進化」  
シャオファ・ジン(中国科学院北京植物研究所)

15:20-15:50 「タイのラン研究：多様性生物学と保全における最近の進展」  
サンティ・ワッタナ(クイーンシリキット植物園)

15:50-16:20 「統合的手法によるラン保全」  
ナイジェル・スワーツ(キングスパーク植物園)

12月6日(日) 10:00-16:10

10:00-11:00 「菌根菌を利用したラン生産技術」  
シュンシン・グオ(中国医学科学院)

11:00-11:40 ポスター発表

“ミャンマーのらん・自然・ひと”

13:10-13:50 「植物区系の接点—ミャンマーの植物多様性」  
田中伸幸(高知県立牧野植物園)

13:50-14:30 「ミャンマー北部のラン科植物相」  
フバート・クルツウェル(シンガポール植物園)

14:45-15:10 「民族植物学からみたミャンマーのラン」  
チョウ・カイン(ミャンマー園芸協会)

15:10-16:10 「ミャンマーのラン：熱帯雨林から草原まで」  
ソウ・ルイン(ミャンマー園芸協会)

\*参加希望の方はファクシミリでお申込みください。

\*予告なく、講演の順序や時間等が変更されることもあります。あらかじめご了承ください。

The 5th International Symposium  
on Diversity and Conservation of Asian Orchids